

尾張津島天王祭宵祭で本校の生徒がボランティア活動を行いました

令和8年7月25日(土)

本年度から本校の高校1、2年生に対して、津島市観光協会から新規のボランティアの依頼がありました。内容は、写真撮影補助。多くのお客さんが集まる中で、グループで来ている人に声掛けをして、グループのメンバー全員が写真に納まるよう、相手の方のスマートフォンで撮影するというものです。4月の「藤まつり」で好評だった取組を、宵祭でも実施するように依頼を受けました。

希望者を募ったところ、8組16名の応募がありました。当日は、午後5時30分に天王川公園の御旅所付近に集合し、金澤教頭からネックストラップを受け取ったのち、午後6時から7時30分までの1時間半の間、活動しました。

最終的には全員で112組、そのうち外国人グループも9組、撮影することができました。

撮影ポイントが高かった1位と2位のペアには、津島の銘菓「あかだ」「くつわ」(あかだや清七で販売中)が金澤教頭から贈呈されました。

本校では、さまざまな教育場でコミュニケーションの重要性を生徒に伝えています。また、こういう取組に積極的にかかわりたいと思える、ボランティア精神にあふれる方に、ぜひ志望してもらいたいと思います。





津島高等学校 全日制教頭 金澤 学